

# 第129回 国際母子カンファレンス

日時：2016年9月7日（水） 18:00 ～ 20:00

場所：国立国際医療研究センター 研究所B1F会議室A・B

（日程・開催場所が通常と異なります。ご注意ください  
研究所へは、院内案内図をご参照ください。）

【マンスリーレポート】 18:00 ～ 18:15

【講演】

18:15 ～ 19:15

## 『母子感染の診断から治療まで』

東京大学大学院医学系研究科小児医学講座 教授  
岡 明 先生

TORCH（Toxoplasma, Others, Rubella, Cytomegalovirus, Herpes simplex）症候群に代表される母子感染は、児の予後に影響を及ぼすリスク因子として有名ですが、現代の先進国でも決して希少な疾患でも過去の疾患でもありません。

今回、小児神経科医として、かつ先天感染症の児に関しても造詣の深い東京大学小児科学講座の岡明先生に、『母子感染の診断から治療まで』というテーマで、お話しして頂く事となりました。

【ディスカッション】 19:15 ～

どなたでも参加できます。

奮ってご参加ください。

主催：国際母子タスクフォース（協賛：医薬会）



## 【院内案内図】

研究所（研修センター棟の入り口を通り過ぎ、さらに一つ奥の建物）の地下1Fへお越しください

